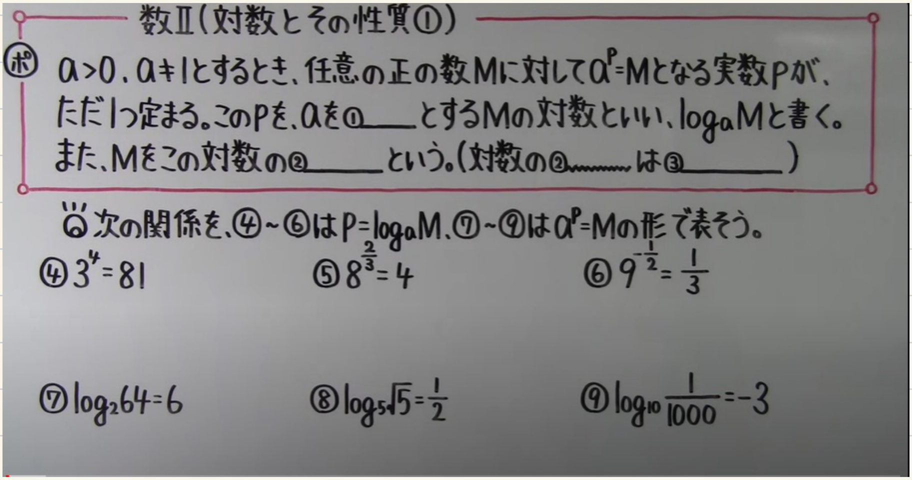
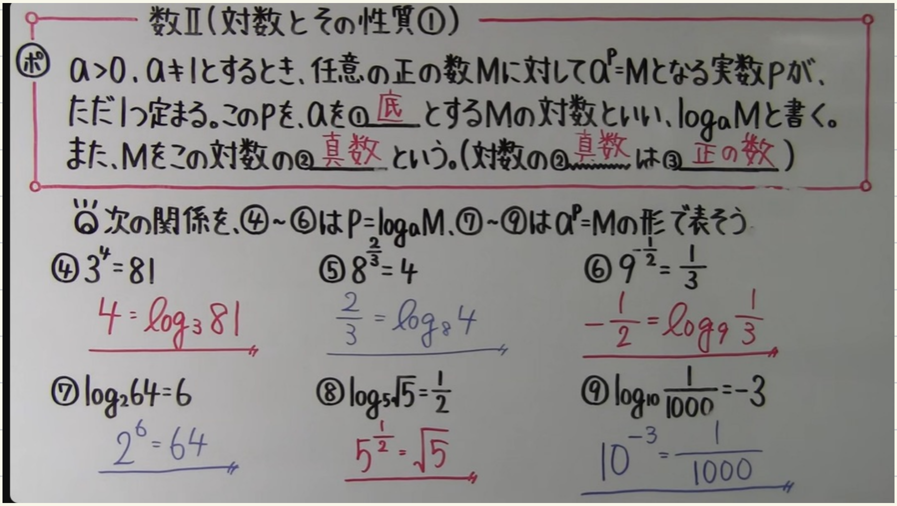
対数とその性質1


数Ⅱ(対数とその性質①)
ポ $a>0$、$a \neq 1$とするとき、任意の正の数Mに対して$a^p=M$となる実数pが、ただ1つ定まる。このpを、aを①____とするMの対数といい、$\log_a M$と書く。
また、Mをこの対数の②____という。(対数の②____は③____)
次の関係を、④~⑥は$p=\log_a M$、⑦~⑨は$a^p=M$の形で表そう。
④ $3^4=81$
⑤ $8^{\frac{2}{3}}=4$
⑥ $9^{-\frac{1}{2}}=\frac{1}{3}$
⑦ $\log_2 64=6$
⑧ $\log_5 \sqrt{5}=\frac{1}{2}$
⑨ $\log_{10} \frac{1}{1000}=-3$


数Ⅱ(対数とその性質①)
ポ $a>0$、$a \neq 1$とするとき、任意の正の数Mに対して$a^p=M$となる実数pが、ただ1つ定まる。このpを、aを①底とするMの対数といい、$\log_a M$と書く。
また、Mをこの対数の②真数という。(対数の②真数は③正の数)
次の関係を、④~⑥は$p=\log_a M$、⑦~⑨は$a^p=M$の形で表そう
④ $3^4=81$
$4=\log_3 81$
⑤ $8^{\frac{2}{3}}=4$
$\frac{2}{3}=\log_8 4$
⑥ $9^{-\frac{1}{2}}=\frac{1}{3}$
$-\frac{1}{2}=\log_9 \frac{1}{3}$
⑦ $\log_2 64=6$
$2^6=64$
⑧ $\log_5 \sqrt{5}=\frac{1}{2}$
$5^{\frac{1}{2}}=\sqrt{5}$
⑨ $\log_{10} \frac{1}{1000}=-3$
$10^{-3}=\frac{1}{1000}$